



**地域・ユーザーの声**

**「黒部川の水質改善対策について」**  
 (執筆) 桃平市水道部 浄水課長 宮内 康雄

# 地域を守る潮止堰 河口堰だより

発行所  
 独立行政法人水資源機構  
 利根川下流域総合事務所  
 利根川河口堰管理事務所  
 TEL 0478-86-0477

飲料水としての水道水に変化が現れていると聞きます。蛇口離れが進み、ボトルウォーターの販売量はうなぎのぼりのようです。(世界の国々と比較すると絶対量においては、まだ少ないようです。)

このような状況は、水道事業に身を置く者としては、複雑な気分にはさせられます。その要因はいろいろあると考えられますが、生活スタイルの多様化や味へのこだわり、様々な水質汚染の状況や水道水の安全性に対する不信感等が挙げられるのではないのでしょうか。

さて、本市の水道は、昭和13年に給水を開始以来、急増する市勢の

発展等に対応し昭和40年に黒部川に水源を求め、市民生活に欠かせないライブラインとして、これまでに6次の拡張事業を行い安定供給に努めてまいりました。

しかしながら、原水の8割以上を依存する主水源の黒部川の水質は、複合的な汚染が進み、水質改善へのいくつかの取り組みはあるものの、依然として水道水源としては極めて厳しい状況にあり、しばしば発生するカビ臭などの異臭味やトリハロメタン濃度の上昇等水質障害問題に、長年その対策に苦慮してまいりました。

昨今の水道水に対する利用者の高度化する要求や、厳しくなる一方の水質基準への対応に迫られ、さらには従来の浄水方法では水質基準の維持が難しい状況となったため、原水の段階で生物活性炭処

理する高度浄水処理施設を新築取水場と建設し、平成16年度から稼働し、異臭味の苦情はほとんどなくなり、トリハロメタン濃度も削減される等、大幅に水質が改善され、安全でおいしい水道水を供給するに至りましたが、その努力や成果とは裏腹に水道水離れは止まらない状況です。

一旦失った水道水への信頼を回復するには、引き続き、浄水処理施設の改良などを行いながら、より良質な水を供給し続けることに尽きますが、そのためには、水道水源の水質改善の取り組みが重要となります。

水源が、確かにきれいな川と水道利用者が実感したその時、蛇口に戻っていただけるのではないのでしょうか。

国、千葉県を始め、



高度浄水処理施設(新宿) 取水口 水道水源である黒部川

## 短信・河口堰

**子供向けパンフ 発行について**

利根川河口堰をより理解してもらうため、子供向け(小学生を対象)パンフレットを職員の手作りにより作成しました。河口堰の目的・役割などが、写真をまじえて紹介されています。パンフレットは、展示室に置いてありますので、是非ご利用ください。



河口堰展示室

## 水道事業者との情報交換会

当管理所において、利根川下流域水源対策協議会との情報交換会を6月21日(木)開催しました。この中で、黒部川の水質改善への取組みについて話し合いを行い、その一環として、香取市民レガッタ開催時のチラシ配布や、町を対象とした水質勉強会を開催することなどの活動に取り組みすることとなりました。今後もこのような、話し合いを継続していきます。



情報交換会の様子

## 生物図鑑

川のギャング シラサギ



「シラサギ」とは白い羽毛をもつサギ類の総称のことで、ダイサギ、チュウサギ、コサギのことを言います。遠くから見ただけでは、何サギなのかわかりにくいのですが、シラサギだと言えども間違いはありません。河口堰の周辺ではたくさん見ることができ、望遠鏡で利根川を見ると、だいたい、いつも魚道の付近など、同じ場所で見られます。

サギ類の多くは、水辺の浅瀬などを歩いて餌である魚や昆虫などを捕獲する体勢をとっているのですが、魚の通る道であることを理解しているのでしょうか。サギは白く美しい鳥だと感じますが、魚道を通る小魚たちにとっては、恐ろしい存在(ギャング)かもしれません。



利根川右岸魚道付近にて

## 編集後記

河口堰フェスタ2006にご来場下さいました皆様、風が強い中お越し下さいましてありがとうございます。皆様からいただいた、アンケートを来年の参考にさせていただきます。より一層皆様に喜んでいただけるイベントにしていきたいと思っております。またのお越しをお待ちしております。

(編集担当者)

この広報誌に関するご意見・ご感想、並びに利根川河口堰へのご質問等は下記までお寄せ下さい。また、読者見学も受け付けています。下記までご連絡ください。  
 〒289-0811  
 千葉県香取市東町新築2276番地  
 水資源機構 利根川下流域総合事務所  
 利根川河口堰管理事務所  
 TEL 0478-86-0477  
 FAX 0478-86-3457  
 E-mail : tonekako@topaz.ocn.ne.jp



